

出雲観光大使

「縁結びのまち出雲」の魅力をPR!

出雲観光大使制度は出雲の魅力をもっとPRしてもらうため、平成16年7月に発足し、現在、約150名の方々に就任いただいています。

観光大使の皆さんは、出雲市在住の方、出雲市出身の方、著名人の方など、ビジネスをはじめ、さまざまな分野で活動されており、幅広い人脈をお持ちで、広く出雲の文化、観光、物産等の魅力を紹介、宣伝していただいています。

4月14日、出雲観光大使の中西哲生さんが来雲されました。平成23年10月にご就任いただき、就任後はラジオ番組等で「縁結びのまち出雲」をPRしていただいております。今回は、かねてより交流のある大社高校サッカー部の指導をされました。プロサッカー選手として活躍した経験や、サッカー解説者として独自に研究し構築した「メソッド」を熱く生徒の皆さんに伝えられ、選手の皆様は目標とする『全国優勝』に向けて汗を流しました。

出雲観光大使としての取組は、観光PRだけでなく、私たちが普段暮らしている出雲の魅力を見つめ、発信するきっかけとなっています。



樹木のドクター

Vol.22



樹医からのアドバイス

ハダニ(類)に注意しましょう

春から秋にかけて、ハダニによる樹木の被害がよく見られます。しっかりと防除を行い、ハダニから樹木を守りましょう。

【診断】

葉を吸汁して加害葉はかすり状に白色化する。

春～秋に発生するが、5～6月の加害が激しく夏季に急速に退色する。

【生態】

トドマツノハダニ

主としてクロマツに多発し、4月に年1回幼虫が発生します。そして10月下旬まで不規則に発生を繰り返します。発生樹種はクロマツの他に、アカマツ、トドマツ、ヒノキ、クリ、カシワにも発生します。(スギノハダニ)

スギの重要害虫で、微小なアカダニが白紙の上を歩いているのが確認されます。(ミカンハダニ)

キンモクセイやカンキツなどの葉裏に群生加害する重要害虫です。

【防除法】

1. 発生初期にバロックフロアブル(2,000倍)を散布する。使用回数1回、殺卵力が強く、幼虫には有効であるが、成虫には効力が劣る。
2. 殺ダニ専用剤(ケルセン、テデオロン、

オマイト)があるが、薬剤抵抗系統が発現しないように薬剤を連用せず、数種薬剤の輪用を行うことが重要である。

3. 冬の石灰硫黄合剤の散布は極めて効果が高い。

4. 梅雨期から夏にかけて、特に、敷地内の風通し(地を這う風)を良くすることが最も効果的である。

【二口メモ】

野山の散策には、マダニ、ツツガムシに注意しましょう。

(出雲市樹医 勝部治良)



トドマツノハダニ成虫
体長0.3~0.4mm、赤色
クモの仲間(足が8本)

おたすね / 出雲市樹医センター ☎06497



COOLBIZ

クールビズ

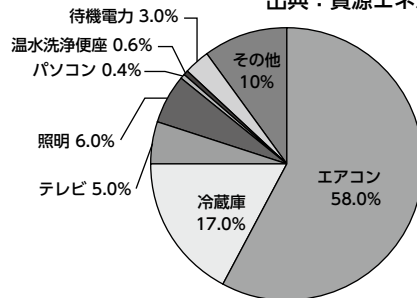
夏場のエアコンは効率よく使用しましょう!!

いよいよ、本格的な夏を迎えます。蒸し暑くなるこの季節は、エアコンの使用頻度が増え、電力使用量が年間で最も高くなる季節です。家庭における夏場昼間の電力使用量の6割近くをエアコンが占めています。

家庭や事業所では適切な室温管理と、ちょっとした工夫で効率的にエアコンを使用し、快適でオトクな夏を過ごしましょう。

エアコンを効率的に使用する工夫の一例を紹介しますので、参考にしてください。

家電別在宅世帯の夏の電力使用割合
出典：資源エネルギー庁



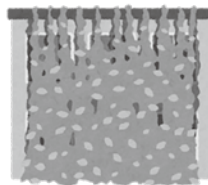
効率的に使用する工夫

○室内機をこまめに掃除しましょう。



○冷房時の室温を適切に管理しましょう。また、扇風機などを併用し、空気を循環させましょう。

○グリーンカーテンやよしずで直射日光を遮りましょう。



○家族で1部屋に集まり、クールシェアをしてみましょう。

○「電力測定器」の無料貸出を行っています

家電が、実際にどのくらい電力や電気代を使っているのかを調べたいときに便利なのが、「電力測定器」です。

出雲市省エネルギービジョン推進協議会では、「電力測定器」の無料貸出を行っていますので、ぜひご利用ください。



派遣
無料

地域・家庭での省エネ行動を応援します!!

「省エネ講師派遣事業」のお知らせ

出雲市省エネルギービジョン推進協議会では、地球温暖化対策を進めるため、地域の団体が行う研修会などに省エネ講師を派遣しています。市民の皆さんに地球温暖化対策への理解を深めていただき、地域や家庭において積極的に温室効果ガスの排出抑制や省エネルギーに取り組んでいただくことをめざしています。

詳しくは、事務局（環境政策課内）までおたずねください。

講師について

講師は、省エネルギーに関する専門知識と豊富な経験を有する当協議会委員です。また、講師派遣に係る費用は、無料です。

講座内容

地球全体の環境問題から家庭の節電まで、実施団体のニーズに応じて、講師陣がお話します。

講座のみの実施でも、他の企画などに盛り込んだものでも大丈夫です。